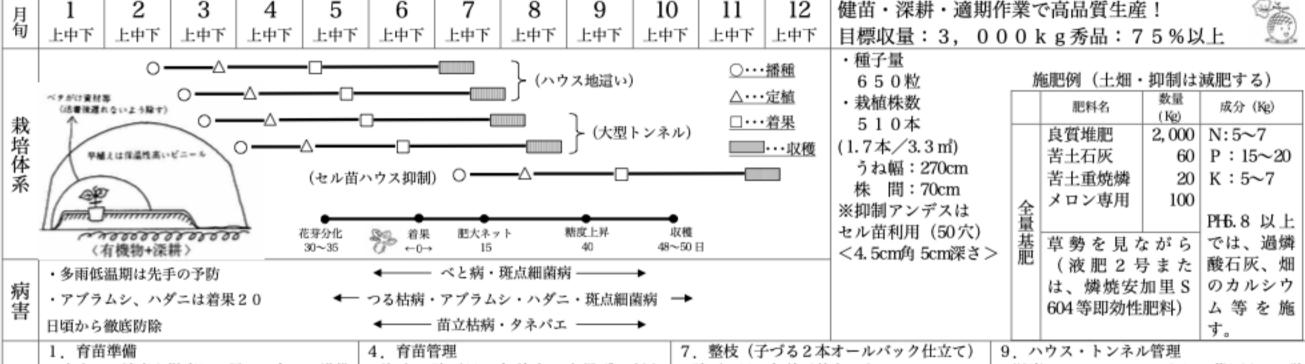
ネット型メロン(アンデス等)ハウス・トンネル栽培



- ・床土は、消毒を徹底し、早め、多めに準備 (pH6.0~6.5, ECO.3~0.7)
- ・電熱線は、早めにし、ためしまきを行い、温 度をチェックする。
- ・ビニールは新品を用いる。(無滴のもの)
- ・セル苗使用の場合は、50 穴トレイを準

鉄	苗齢		地温	気温	その他
栽培	本葉 2.5	昼	25∼28°C	23∼25°C	床内湿度
E	葉まで	夜	20∼22°C	15∼18°C	を抜く
あ	定植 7日	昼	23∼26°C	23~25°C	
ポ	前まで	夜	18∼20°C	13∼15°C	
イ	定植まで	昼	18∼20°C	外気温	馴化
イン		夜	14∼16℃	10∼13°C	
ㅏ	2. 播種 (発芽適温 28~30°C)				
	・発芽後は日光を十分に当てる。				
	3 鉱上げ				

- ・鉢上げ時は前日にかん水し地温を上げてお く。(鉢床で25~27℃)

- ・潅水は晴天日の午前中に少量ずつ行な
- ・本葉3枚時に摘心し、生育に応じて鉢を 広げ日光を十分に当てる。
- ・定植7日前頃から夜温を下げ順化を徹
- ・斑点細菌病のつる枯病を予定する。

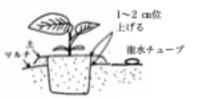
5. 定植準備

- ・定植15~30日前に良質堆肥を施し十 分深耕する。
- ・マルチ、トンネルは定植10日前に実施 し、地温16℃を確実に保持する。

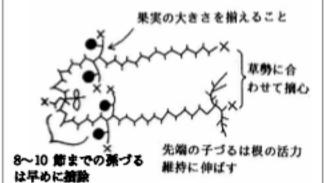
6. 定植《暖かい日》

- ・ベッド水分が均一になる様に湿らせる。
- ・鉢土を崩さない様に丁寧に浅植えし、活 着を早め

る。 (キャンカ ー予防)



- ・晴天の日の午前が基本です。
- ・孫づるは小さいうちに摘み取る。

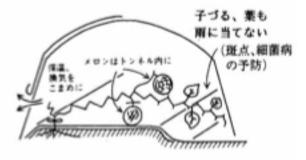


8. 着果・摘果

- ・鶏卵時にやや長めで大きさの揃ったもの を株当り4個残す。(遅れない様に)
- ・抑制は2~3個とする。



- ・温度は、15~28℃とし、蒸し込み 厳 禁。開花数日前~着果後15日は、最低1 5 ℃保持し、日中は25 ℃で換気する。
- ・糖度上昇期は根が消耗する為夜温を下 げ、通風を良くする。



- 10. かん水・追肥
- ・着果期までは、出来るだけ少量とし、根 の伸長を促す。
- ・着果後はかん水量を増し草勢を見ながら、 追肥を施すが、30日頃から減水する。

- ・糖度14℃以上と食味を確かめ、果実の温 度が低い午前中に収穫する。
- 8~10節までの孫づるは早めに摘徐。 先端の子づるは根の活力維持に伸ばす。